



資料提供年月	令和4年7月12日		
問い合わせ先	課名	水道局	総務部企画総務課
	電話	直通	234-5907
担当者	職氏名	課長	服部 勝
	職氏名	課長代理	村上 園美

広 報 連 絡

〈市長記者会見資料〉

- 1 件 名 岡山市水道記念館をリニューアルオープンします
- 2 趣 旨 岡山市水道記念館は明治38年の水道創設時の建物で、登録有形文化財として登録されています。しかし、耐震性に課題があり、来館者の安全性確保と文化財保護の観点から、令和2年夏に休館し、耐震補強と展示物リニューアルを行ってきました。この度工事が完成し、リニューアルオープンすることになりました。
- 展示物は、「遊びと学びの両立」「子どもから大人まで幅広い世代での交流」「もっと浄水場や水道事業のことを知ってもらう」をコンセプトとし、デジタルコンテンツを活用しながら、安全で安心な水道水になる過程をわかりやすく、楽しく遊びながら学んでもらえる体験型の施設です。水道について学習する小学校4年生を中心に、幅広い世代の方に来館していただきたいと考えています。
- 3 一般公開日 令和4年7月26日（火） 午前10時～
- 4 場 所 岡山市水道局三野浄水場
（北区三野一丁目）
※入館料無料

5 内 容 主な展示物には、非接触型のアトラクションを採用し、体を動かしながら、水の循環や浄水場のしくみなどを学べるように考えています。

・「水の旅」

【パンフレット 三つ折り内側「展示室のご案内」中央上段 1】

来館者が水キャラクターを作成し、大型スクリーンに投影して、雨となり、川となって、浄水場の中を移動しながら安全安心な水となり、使用されて、また蒸発していくという水の循環を体感する。

・「浄水場アドベンチャーツアー」

【パンフレット 三つ折り内側「展示室のご案内」右側中段 3】

シアター映像と体験アトラクションを通じて、浄水場内で川の水が安全安心な水道水になっていくしくみを体感する。

6 そ の 他 記念式典を下記のとおり行います。

日 時 令和4年7月23日(土) 午前9時40分～午前10時

場 所 三野浄水場

出席者 市長、議会関係者、地元関係者、工事関係者ほか



岡山市の水道は、明治38(1905)年7月、日本で8番目の近代水道として誕生しました。

水道記念館は、創設時に動力室・送水ポンプ室だったもので国の登録有形文化財に登録されています。

私たちの生活に欠かせない水はどこからきて、どうやってきれいになるの？
水はなぜ大切にしなければいけないの？

そんな疑問の答えを記念館の中で体験しながら見つけてください。

スイスイ



水道博士

水道博士の助手
一人前の博士になる
ためみんなと一緒に
勉強していくよ。

水道のことなら博士に
お任せ！
岡山市水道の魅力を
伝えるために日々研究
をしているよ。

ツアーガイドの紹介



アクセスMAP



交通アクセス

- JR津山線「法界院」駅から徒歩約10分
- 岡電バス・宇野バス
「水源池」下車徒歩約2分
- 山陽自動車道 岡山ICから約20分

駐車場

15台程度(無料)

利用案内

〒700-0802
岡山市北区三野1-2-1
(三野浄水場構内)



TEL 086-232-5213
HP <https://www.water.okayama.jp/>

- 開館時間 午前10時～午後4時30分
(入館は午後4時まで)
- 休館日 年末年始(12月29日～1月3日)
月曜日(祝日の場合は翌日)
- 入館料 無料



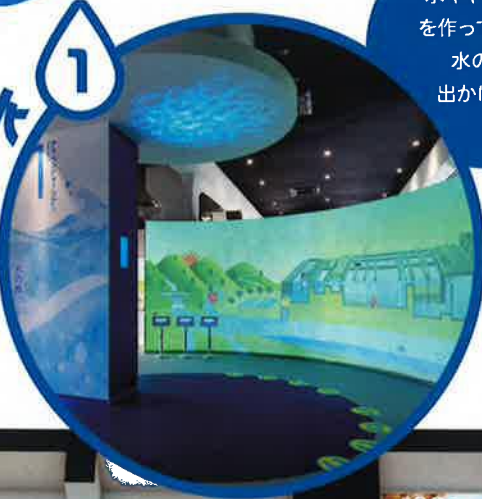
岡山市水道記念館

Okayama City Waterworks Memorial Hall



展示室のご案内

水の旅



水キャラクター
を作って、一緒に
水の旅へ
出かけよう！



水道博士とめぐる歴史年表



岡山市の水道ができたのは、
先人たちの努力
があったからなんじゃ！

過去へ
タイムスリップ！
岡山市の水道の
これまでの歩みを
学ぼう！



水づくりは森から

水道の水って
どこから？
川へ探検しに
行こう！

旭川ダムの持つ
役割や特徴を
学んでみよう！



旭川ダム探索



ポンプアップウォー

4種類の水の
くみあげ方法を
体験してみよう！

浄水場ドボンチャーター

博士といっしょに
潜水艇に乗って、
浄水場の中を
探検しよう！



こんなところにも！
水道局がどんな
お仕事をしているか
見てみよう！



暮らしを支える水道局

実物大の
水道管の大きさ
を体感するんじゃ！



お仕事デスク

漏水発見ゲーム
などを通じて
水道局のお仕事に
触れてみよう！



水道管を取り替える
クレーンゲームや
リズムゲームで
楽しく遊ぼう！

出入口

出入口

インフォメーション

ワークショップ

